

春らしい穏やかな暖かい季節となり、令和4年度がスタートしました。新入生の皆さんご入学おめでとうございます。新しい場所で見知らぬ人たちと出会い、新たな学びが始まります。多方面でのチャレンジを期待しています。共に頑張りましょう！

さて、新型コロナウイルス感染状況は未だ収束が見えていない状況ですが、予防対策を徹底しつつも、工夫しながら学校生活を進めていきたいと考えています。昨年度は、諦めず努力を積み重ね、進路・部活動両面において立派な結果を残してくれました。一方、課題もあり、昨年度から最重要課題として取り組んでいる「学びに向かう力（学習面だけではありません）」の育成、副題として、「主体的に自分の頭で考える」については、残念ながら満足できる状況とは言えません。「将来社会とどのように関わり、自分の夢を実現していくのか」というテーマに真正面から向き合うことを願っています。「一步前に踏み出して、失敗を繰り返しても、途中で投げ出さず、粘り強く取り組む力」を養ってください。

保護者の皆様には日頃から本校教育活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。お子様一人ひとりが、学習や部活動などの様々な経験を通して成長できたと実感できる1年であることを願っています。私たち教職員はしっかりサポートしていきたいと考えております。よろしくお願いたします。

校長 杉浦外美夫

【希望を胸に435名が入学】

4月7日、桜満開の中、令和4年度入学式が本校体育館で厳粛に行われました。学校長による入学許可の後、古松 諒さんが新入生を代表して、入学宣誓を行いました。新入生は、学校長、榎本俊樹後援会会長から祝福を受け、高校生活の一步を踏み出しました。入学式後には、1年生の学年スタッフ13名がステージ上で紹介されました。



【1年学年会より】

ご入学おめでとうございます。現在のよい緊張感を維持しつつ、学習、部活動、探究活動、学校行事を充実させて成長していきましょう！

【2年学年会より】

一般的に2年生はだらけてしまう学年であると言われるかもしれませんが、もしそうであれば、だらけなかった生徒は一步も二歩も先んじることができるということです。このチャンスを活かしましょう！

【3年学年会より】

満開の桜はとても美しいですが、散った後の新芽にも生きる力を感じます。皆さんも目の前の事に全力を尽くし、やりきった実感を持てるよう期待しています。

【9名の新任の先生をお迎えしました】

- ・明石 圭太 先生 (数学)
- ・小檜山 保雄 先生 (国語)
- ・風 雄二郎 先生 (地歴公民)
- ・小城 佑毅 先生 (地歴公民)
- ・高塚 明夫 先生 (理科)
- ・津根 佐菜子 先生 (理科)
- ・屋名池 遥 先生 (英語)
- ・卯野 一郎 先生 (数学)
- ・藤木 克巳 先生 (数学)

【保護者の皆様へ】

メール配信サービスへの登録はお済みでしょうか。1年生へは入学式の日に登録方法のご案内をしましたが、2・3年生で未登録の方は担任まで連絡をお願いします。登録方法を改めてご案内します。早めの登録を是非お願いします。新型コロナウイルスが収束しない今、重要な情報ツールです。

